

付帯調査（自由意見）

（令和2年12月調査）

景況調査票の自由意見欄に最近の状況や関心事について貴重なご意見をいただきました。ご多用中にもかかわらずご記入をいただき、感謝申し上げます。以下に、それぞれの特徴的なご意見を掲載いたします。

なお、掲載にあたり若干の加筆・修正を加えています。

図表1 最近の状況や関心事

分類項目	回答数※
1. 経済・景気動向	138
2. 業界の動向	64
3. 顧客・得意先	62
4. 為替	9
5. 金融・資金繰り	28
6. 売上・収益	73
7. 物価変動	7
8. 消費税	15
9. 人材の確保・育成	22
10. その他	27

※複数回答

1. 経済・景気動向について

- 新型コロナウイルス感染症に関する状況がまだまだ不透明で対応に苦慮している。
(織物製衣服製造業)
- 消費者の経済活動の縮小にともない、製品を製造しても売れず在庫が過剰になる傾向。製造者から顧客に直接つながるチャンネルを構築中だが、見通しはやはり厳しいと言わざるを得ない。
(かばん・袋物製造業)

- 今年の4～5月頃は新型コロナウイルス感染症の終息を安易に考えていたが、日経につれて、今の状況がなお一層事業に深く影響を及ぼすようになり、経済も景気も失速するのではないかと強い危機感と閉塞感がある。
(塗料卸売業)
- 新型コロナウイルス感染症にともなう消費低迷がいつ終息するかが、景気回復のカギ。
(自動車小売業)
- 新型コロナウイルス感染症の動向が経済を大きく左右するため、今後の景況が読みにくい。当業界は思ったほど悪くなっていないが、先行きが不透明なだけに強気経営は難しい。どうしても守りの経営になってしまう。
(ソフトウェア業)
- 新型コロナウイルス感染症の影響で景気低迷がどこまで長引くのかと思うと不安。廃業を視野に入れざるを得ない。
(職業紹介業)

2. 業界の動向について

- 新型コロナウイルス感染症の影響で、百貨店等の売上減少によりアパレル業界は極めて悪く、新業態を摸索中。
(婦人・子供服卸売業)
- 大口取引先を分散させるなどしてリスクヘッジを行っているが、新型コロナウイルス感染症の状況が年末にかけ日々悪化しており、ショールームへ足を運ぶ人が減り、住宅業界は再び不安な状況を迎える可能性があることが気がかりである。
(家具・建具卸売業)
- 業界の業況は相変わらず良くない。一部インポート商品の入荷が新型コロナウイルス感染症の影響で遅れ気味になっている。
(雑貨・身の回り品小売業)
- Go To トラベルは大手業者及びインターネット型の事業者だけが恩恵を受けている。
(旅行業)

3. 顧客・得意先について

- 売上の7割が飲食店等の仕事だったが、新型コロナウイルス感染症の影響ですべて延期または中止。
(建具製造業)
- 顧客先が限定されているため、販路を広げたい。
(はん用機械製造業)
- 時短にしている取引先が多いが、新商品の開発等頑張ってもらいたいと思っている。
(装身具・身の回り品卸売業)

- 新型コロナウイルス感染症の影響で、顧客の購買行動に変化が出ている。一定割合のリモートワーク定着で駅近店舗の不振が続く。また、消費抑制のため低価格志向がより強まる傾向がある。(各種食料品小売業)
- クライアント自身が不況とのことで、仕事が回ってこない。(警備業)

4. 為替について

- 円高進行は輸入原材料を多く扱うため追い風。反面、消費が落ちてしまわないか心配だ。(パン・菓子製造業)
- 世界の経済の先行きが見えない中、為替が不安定な動きをし価格変動に対応するのが難しい。(室内装飾品卸売業)

5. 金融・資金繰りについて

- イベントの中止が相次ぎ売上確保が困難。在庫過多により、資金繰りも厳しくなっている。(貴金属・宝石製造業)
- 11月は法人税、消費税等の予定納税と労働保険の納入、12月はボーナス支給等で資金繰りが悪化する。(男子服卸売業)

6. 売上・収益について

- ロットの少ない受注は増えているが、生産ロスも多く売上や利益に結びつかない状況。工場の縮小を考えている。(ニット製衣服製造業)
- 納期の長い商品を手掛けているので、現在の売上は昨年来の商談時のもの。新型コロナウイルス感染症の影響はこれからなので不安。(情報通信機器製造業)
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が大きく営業活動も制限され、売上にも大きく響いている。(ゴム・プラスチック卸売業)
- 歳暮、ギフトの動きが鈍く売上が低迷。(茶・のり・乾物小売業)
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等で売上が減少し、経営上いつまで持ちこたえられるか不安。借入したとしても、その先の見通しがないので踏み出せない。(花・植木小売業)

- 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少。年明けはさらに売上が下がる見通しで、収束まで持ちこたえるのに必死。(機械修理業)
- 新型コロナウイルス感染症の影響が直撃で大変厳しい状態。何とかがんばりたいが光が見えてこない。(一般飲食店)

7. 物価変動について

- 後がないデフレーション(単価下落)だけは避けたい。(金属被覆・熱処理業)
- 今後景気や物価はどうなっていくか、生活にどんな影響があるのか知りたい。(運輸附带サービス業)

8. 消費税について

- 一部の人しか恩恵を受けない政策は見直し、すべての人が恩恵を受ける消費税を減税もしくは時限的でも撤廃してほしい。(装身具・装飾品製造業)

9. 人材の確保・育成について

- 人材の確保、育成が引き続き急務。(理化学・光学機器製造業)
- 新型コロナウイルス感染症の影響で採用を見送る企業が増え、失業率も上がり求人倍率も低下しているようだが、なかなか当社の人手不足は解消されない。(機械設計業)

10. その他

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、営業活動が振り回されている。早く収束してほしい。(電設資材卸売業)